

# 群馬県県立病院経営強化プラン（中期経営計画）（案）の概要

病院局

## 1 計画策定の趣旨

県民の健康と未来を守るために、安全で安心な高度専門医療を継続して提供するという運営理念のもと、地域において必要な医療を安定的かつ継続的に提供していくため、群馬県県立病院経営強化プラン（中期経営計画）を策定する。

## 2 計画の位置付け

群馬県の新・総合計画ビジョン『群馬から世界に発信する「ニューノーマル」』を実現するための個別計画であり、群馬県行政に係る計画のうち、病院局における最上位計画

総務省の『持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン』に基づき策定を求められている「経営強化プラン」

## 3 計画の期間

令和6年度から令和9年度までの4年間とする。

## 4 計画の管理

外部有識者を中心とする県立病院経営評価委員会において実施状況を毎年度評価し、公表する。

## 5 基本方針

民間医療機関による提供が困難な高度専門医療や不採算医療を継続して提供する。医療の質の向上や効率化のため、デジタルトランスフォーメーションを推進する。

## 6 事業収支計画

本計画期間内において経常収支を黒字化させることを目標とし、病院ごとに収支計画を作成する。

## 7 主な取組

### （1）県立病院としての機能強化

不採算、特殊部門に関わる医療及び高度専門医療に取り組み、更なる医療技術の向上を図るとともに、関係機関との連携を強化する。

新型コロナウイルス感染症対応の経験などを踏まえて、地域において果たすべき役割を見直し、患者サービスの向上や医療安全の徹底等を通じ、安心して信頼される病院づくりを目指す。

### （2）群馬の医療を担う人材の確保と育成

高度専門医療を維持、向上させるため、医師、看護職員等の専門職種の確保、定着に取り組むとともに、職員の資質を向上するための取組を推進し、県立病院の魅力を高める。

医師や看護師等の働き方改革への対応を念頭に適切な労務管理やタスクシフト・タスクシェアの推進等に取り組む。

### （3）健全な経営

高度専門医療を継続的に提供するための基盤となる財務体質を強化するため、地域医療機関との連携による患者数の増加や新たな加算の算定等による収益の向上、医薬品費・診療材料費・経費等の費用の削減に積極的に取り組む。

中長期的な患者動向も踏まえ、病床の機能や規模、診療科の見直しを進める。